

★新企画★ 7社14名限定！3ステップで行う体験・実践プログラム（自社データ活用）

自社の“リアルな現場データ”で課題を浮き彫りに！ 現場改善のデジタル化・見える化ワークショップ

～改善のための汎用端末（作業改善IoTタブレット）による工程作業の「デジタル見える化改善」の実現～

★実践重視の3ステップ★

STEP 01 Web 準備セミナー（3時間 × 1日）

作業IoTの基本概念、タブレット初期設定、
自職場への導入設定等

※参加者必要データ収集後タブレット発送

STEP 02 自職場での実習・データ収集（3週間）

貸出タブレットを実際の現場に設置、
実際の作業データを自動収集・課題抽出

STEP 03 対面ケーススタディ（6時間 × 1日）

収集データを持ち寄り分析。バラツキ削減・
改善施策と効果試算を作成

【事前オンライン研修】

と き: 2026年10月6日(火) 13:30～16:30

と ころ: ZOOM ミーティング

【来場研修】

と き: 2026年11月5日(木) 10:00～17:00

と ころ: 九州生産性本部 セミナー室

福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階

【講師】 コンサルソーシング株式会社

代表取締役 松井 順一 氏



【ごあんない】

設備や人の稼働ロス、工程の混乱、計画と実績の乖離一。こうした生産管理や製造実行の悩みの根底には、計画の基準となる作業時間や作業量データの信頼性の低さがあります。

現場では、作業者の個人差や工程のバラツキに加え、人・モノを探す時間や調整といった「隠れた予定外作業」が数多く潜んでいます。これらを解消し改善を進めるには、「デジタル活用」による基データの精度向上が不可欠です。

本ワークショップでは、改善のための汎用端末（※作業改善IoTタブレット）を活用し、データのバラツキや隠れ作業を改善する「作業のデジタル見える化」を自職場で実践・習得します。

■ こんな現場のお悩み、原因は「データの信頼性」にあります

- ・ 計画通りに進まず、手待ちや特定工程の過負荷が発生している
- ・ 標準時間はあるが、人・設備によるバラツキが大きく管理に活かせない
- ・ 人探し・モノ探し・スイッチングロスなど「隠れ作業」が多く潜んでいる

■ 本ワークショップで習得できること

- ① 計画・管理の基データの信頼性を下げる原因と改善着眼点
- ② 管理の信頼性を落とすバラツキの見える化と削減
- ③ 効率低下の真犯人見えないムリ・ムラ・ムダの見える化
- ④ ITスキルがなくても正確に入力できるスイッチングタッグ
- ⑤ 作業速度のオンタイム見える化による自律管理化

■ 参加対象

- 生産管理・製造部門の管理者・中堅スタッフ
- デジタル化・IoTに腐心されている方
- 簡便なデジタル活用による改善を進めたい方

■ 作業改善IoTタブレットについて

1社につき1台、期間中貸し出しをいたします。（参加費に含む）

※タブレットをインターネットへ接続するWi-Fi環境があると望ましいですが、無くてもワークショップは可能です。

* 講座内容 *

Web準備セミナー (10/6 オンライン)

1. 作業デジタル見える化(作業IoT)の基本

- ・うまくいかない工程管理の4大悩みと共通点
- ・工程管理がうまくいかない5つの理由と課題
- ・製造実行管理力をアップする3つの管理策
- ・作業員全員のデジタル見える化の必要性
- ・作業デジタル見える化で職場はどのように変わるのか
- ・作業デジタル見える化の事例と効果

2. 作業IoTタブレットのセット情報の準備

- ・作業IoTタブレットの構成と使い方
- ・部品マスターと工程マスターの作成
- ・標準時間の考え方と作成
- ・QRコードの発行方法と準備

3. IoTの職場への導入ポイントと導入効果の出し方

- ・導入に対する抵抗と対応策
- ・導入によってスキルアップ効果について
- ・職場の変化の見方のポイント

ワークショップ実践ケーススタディ (11/7 来場)

1. 実践データのレビューと課題の明確化

- ・作業内訳と計画外作業のレビュー
- ・作業データのバラツキレビュー
- ・標準値との差異分析
- ・付加価値生産性のレビュー
- ・作業進捗と仕掛在庫のレビュー

2. 自社の管理力を高めるケーススタディ

- ・自職場の作業データのバラツキの原因分析と改善
- ・バラツキ改善による作業員のスキルアップ方法
- ・自職場の隠れ作業の傾向と削減のための対策
- ・自職場の計画と実際の乖離なくす仕組みと改善
- ・個々の違いを前提とした生産計画のオンデマンド改善
- ・計画変更への対応性を高めるローリング管理

3. 作業デジタル見える化(作業IoT)の効果見積もり

- ・計画と管理の精度を高める効果
- ・作業員のスキルアップと生産性改善
- ・設備稼働率アップと生産性改善
- ・リードタイム短縮と在庫削減効果
- ・原価精度の向上と原価管理上の効果

参加費<1名につき> 含:タブレットレンタル・郵送料

IE 協会会員企業

120,000 円 (本体価格 109,091 円 消費税 10,909 円)

生産性本部会員企業

150,000 円 (本体価格 136,364 円 消費税 13,636 円)

未会員企業

170,000 円 (本体価格 154,545 円 消費税 15,455 円)

講師紹介

コンサルソーシング株式会社

代表取締役 松井 順一 氏

(九州生産性大学経営講座コストダウン実践コース 講師)



■ 職歴

アイシン精機(株)にてABS等の新製品開発に従事。微小洩れ測定法開発にて科学技術長官賞を受賞。

その後、(一社)中部産業連盟、トーマツコンサルティング(株)を経て2004年「コンサルソーシング株式会社」を設立。

工場改善・管理間接・開発業務改善、5S、目で見える管理、経営戦略のコンサルティングを行い、現地現物での実践重視の人づくりに定評がある。

中小企業診断士、システムアナリスト、情報システム監査技術者。

■ 著書等

「ダンドリ倍速仕事術 100の法則」

「実践 問題解決 最強ツール37」

「仕事のミスをなくす99のしかけ」(日本能率協会マネジメントセンター)。

「工場管理の改善手法がよーくわかる本」(秀和システム)。

「職場改善のヒント」(秀和システム)。

当協会事業の案内は会員企業のほか、一般の企業にもお送りしております。今後、このような経営・教育等の講座案内が一切不要な場合は、記載の担当者または当協会までご連絡ください。

会場・お申込み・お問合せ先

- 本セミナーは、WEBでの申込受付となります。
- お申込み後、参加証・請求書をダウンロードいただける「申込確定メール」を送ります。参加費は、開催前日までに振込み下さい。ご納入いただきました参加費は原則としてお返しいたしかねます。キャンセル料につきましては、ホームページをご確認下さい。
- 同業の方のご参加、プログラムの転用は、ご遠慮ください。その他詳細につきましては、九州生産性本部のホームページをご参照下さい。



九州 I E 協会 (担当: 安松 354)

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 2-1-8 2

電気ビル共創館 6 階 九州生産性本部内

TEL/092-771-6481 <https://qpc.or.jp>